※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０３

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新図説「家庭基礎」　（実教出版）						
副教材等	生活学 Navi　資料＋成分表＋ICT　2026　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生活の営みや家庭と社会の関係、人の生き方などに関心を持ち、積極的に取り組みましょう。
・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深めながら知識を身につけます。友達の考えを知り、多様な視点から生活について学び、家庭生活や社会の在り方について自分の考えを持ちましょう。
・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。
・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を想像する資質・能力を次の通り育成することを目指す。

(1) 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義や社会との関りについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、技能を身に付けるようにする。
(2) 家庭や地域・社会における生活の中から問題を見出して課題を設定し、解決策を自ら考えて実践・考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
(3) 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むための基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けている。	家庭や地域社会における生活の中から問題を見出し、課題を設定することと、その解決策を考えて実践し、根拠に基づいて論理的に評価や考察を表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題解決に主体的に取り組み、振り返って改善するなど、自分や家庭、地域の生活の充実向上を目指して実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自分らしい生き方と家族	○生涯発達する人生 ○青年期を生きる	b：青年期にある自分を見つめ、生涯発達の視点から社会とのかかわりについての課題を見出し、考え、表現している。 c：青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。		ﾜｰｸｼｰﾄ	自己評価 ワークシート
	衣生活をつくる	○人と衣服のかかわり ○衣服素材の種類と特徴 ○衣生活の計画と購入 ○衣服の管理 ○家庭での洗濯・保管 ○持続可能な衣生活をつくる ○被服実習(作品制作)	a：被服材料・構成・管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を営むために必要な知識を身に付けている。 健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画・整理・製作などの技術を身に付けている。 b:衣生活について課題を見出し、考え、表現している。 c：被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	テスト 制作物	制作物 ワークシート レポート	自己評価 相互評価 制作物 ワークシート
	自分らしい生き方と家族	○家族に関する法律の理念と変化 ○家族にかかわる法律 ○ホームプロジェクト(夏季課題)	a:家族に関する法律について理解し、自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。 b：家族に関する法律について課題を見出し、考え、表現している。 c：家族に関する法律の意義や役割について関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	テスト	ワークシート 発表	自己評価 相互評価 ワークシート 発表

※令和４年度以降入学生用

2学期	子どもとかかわる	○子どもの誕生 ○からだの発達 ○運動機能の発達と知的発達 ○かかわりのなかの発達 ○子どもの生活習慣と健康 ○子どもの食生活・衣生活 ○子どもと遊び ○親になることをかんがえよう ○すこやかに育つ環境と支援	a：子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身につけている。 b：子どもの発達と保育について、家族や地域の課題を見出し、その解決を考え、表現している。 c：子どもの発達と保育について関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	テスト	ワークシート 発表	自己評価 相互評価 ワークシート 発表
	高齢者とかかわる・社会とかかわる	○高齢者を知る ○高齢社会を支える仕組み ○社会保障制度 ○社会の一員としての私たちの役割	a：生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会支援が果たす役割を理解し、その知識を身に付けている。 b：高齢者の生活や共生社会と福祉についての課題を見出し、社会の一員として何ができるか考え、表現している。 c：高齢者の生活や共生社会と福祉について関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	テスト	ワークシート	自己評価
	食生活をつくる	○私たちの食生活と健康 ○5大栄養素 ○炭水化物 ○脂質 ○たんぱく質 ○ミネラル ○ビタミン ○食品の衛生 ○食の未来と環境への取り組み ○食品群別摂取量のめやす ○調理の基本	a：栄養、食品、調理、衛生、環境等について科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 健康で、安全と環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、衛生等の技術を身に付けている。 b：食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見出し、その解決を考え、適切に判断・選択し、表現している。 c：食事と健康、安全と環境に配慮した食生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	テスト 実技	ワークシート 発表 レポート	自己評価 相互評価 ワークシート 発表

※令和４年度以降入学生用

3学期	住生活をつくる	○平面計画からみた住空間 ○ライフステージと住まいの計画 ○健康的に配慮した住まい ○安全な住まい ○これからの住まい	a: 住居の機能、住環境について科学的に理解し、安全で快適、健康的な住生活を営むために必要な知識を身に付けている。 安全で快適、健康的な住生活を営むために住計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身に付けている。 b: 住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見出し、適切に判断し、表現している。 c: 住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。	平面計画	ワークシート 平面計画 発表	自己評価 相互評価 発表
	経済的に自立する・消費行動を考える	○日々の収入支出を把握する ○長期的な経済計画を立てる ○契約と主体的な消費行動 ○多様化する販売方法と問題商法 ○消費者を守る制度・法律	b: 家庭経済の計画・管理、生活設計について考え、判断し表現している。 多様化する商法と主体的な消費行動について考え、判断し表現している。 c: 消費生活と経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組んでいる。		ワークノート	自己評価
	自分らしい生き方と家族	○生涯発達する人生 ○これからの人生をデザインする	b:1年間を通して学習した内容を踏まえ、今後の自分の生き方や暮らし方をどのようにすべきか考え、表現している。 c:今後の家族とのかかわり方や社会や環境に対する自分の生活の在り様について関心を持ち、意欲的に取り組んでいる。		ワークノート	自己評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度